土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川太田川水系矢賀2支外砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

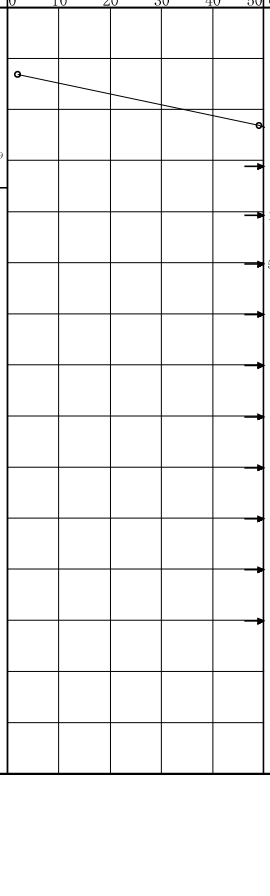
調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.2(矢賀2支)	**調査位置**	広島市東区矢賀外			**北緯**	34° 24′ 10.6″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	令和3年 1月 18日 ～ 令和3年 1月 20日	**東経**	132° 29′ 48.1″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 36.98m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°37.1°
総削孔長	12.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦D-1B(58)	**エンジン**	ヤンマーNFD-13	**ポンプ** 東邦 BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事
		2.00		砂		暗褐	rd1		完新世	GL-0.10mまで腐葉土。以深、マサ土状土砂。
	34.98	3.00		花崗岩		茶褐			後期白亜紀	花崗岩の強風化帯。指圧でマサ土状に潰れる。岩級区分はDI～DM級。
	33.98	7.50		花崗岩		褐				花崗岩の風化帯。GL-5.50mまで指圧でマサ土状に潰れる。以深、棒状コアで採取されるがコア肌ざらざらしており、ハンマー打撃で岩片～短柱状に砕ける。岩級区分はDH～CL級。
	29.48	12.00		花崗岩		褐				棒状コアで採取する。コア肌やや荒い。亀裂有し、コア長は10～20cm。一部、破砕状となる。GL-8.10m付近より全漏水する。岩級区分はCM～CH級。
	24.98									

孔内水位／測定月日：01/19 3.53

標準貫入試験



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
2	1.15	1/150	1/150		2/300		
	1.45						
49	2.15	15	22	12	49/300		
	2.45						
71	3.00	20	23	7/10	50/210	210	
	3.21						
136	4.00	35	15/10		50/110	110	
	4.11						
500	5.00	50/30			50/30	30	
	5.03						
	6.00	貫入不能			50/0		
	6.00						
	7.00	貫入不能			50/0		
	7.00						
	8.00	貫入不能			50/0		
	8.00						
	9.00	貫入不能			50/0		
	9.00						
	10.00	貫入不能			50/0		
	10.00						
	11.00	貫入不能			50/0		
	11.00						
	12.00	貫入不能			50/0		
	12.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					1/18
					1/19